

感染トピックス 2021/2月号

2021/2/16 発行 ICT/感染管理委員会

梅の花が開花し春の訪れを感じるこの頃ですが、コロナウイルス感染症に関してはまだ収束の訪れが来ないようです。

今回は、日々実施しているラウンド結果から、チェック項目が多い点を紹介します。指摘される理由を意識して対策の改善を図り、質の向上に繋げていきましょう！



★感染性廃棄物管理

廃棄物は8分目で交換しないと溢れて周囲の環境を汚染させ、上から押さえたりして感染曝露拡大のリスクとなります。



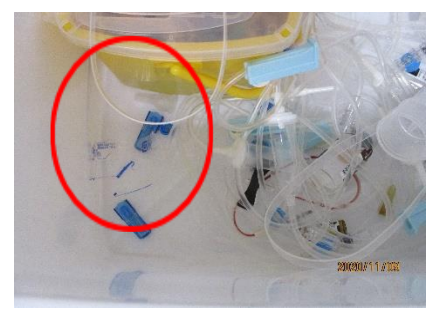
★吸引管理

吸引瓶のランニングチューブ内に痰や水が停滞すると細菌が繁殖します。



★感染性廃棄物分別

分別ができていないと鋭利なものが箱から貫通、湿性生体物資が漏れて感染曝露のリスクとなります。携帯廃棄容器を持参していないと針刺しリスクが高まります。



★尿道留置カテーテル管理

ランニングチューブがたるんでいると、尿が停滞して細菌が繁殖し尿路感染リスクが高まりますので、尿の流出を良好に保ちましょう。また、ウロバックが床に触れると破損・汚染のリスクが高まります。



★環境整備

シンク周辺は水しぶきが飛散し、物品を汚染させ細菌が繁殖します。整理整頓して常に乾燥した状態を保ちましょう

